

県美コレクション展が

今年も

やってくる。



以伊勢神宮
● 宮入昭平
御神室太刀余鉄

2022年度 長野県立美術館移動展 in 伊那文

2022.11/19^土→12/18^日

9:00-17:00(入場は16:30まで) 月曜休館

入場料 | 一般500(400)円、大学生・75歳以上300(200)円、高校生以下無料

※()内は20名以上の団体料金 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、付き添い1名は無料

主催 | 長野県、長野県立美術館、長野県伊那文化会館 共催 | 長野県教育委員会、伊那市、伊那市教育委員会

問合せ先 | 長野県伊那文化会館 0265-73-8822、長野県立美術館 050-5542-8600(ハローダイヤル)

長野県伊那文化会館 美術展示ホール 〒396-0026 長野県伊那市西町5776 <https://inabun.jp/>



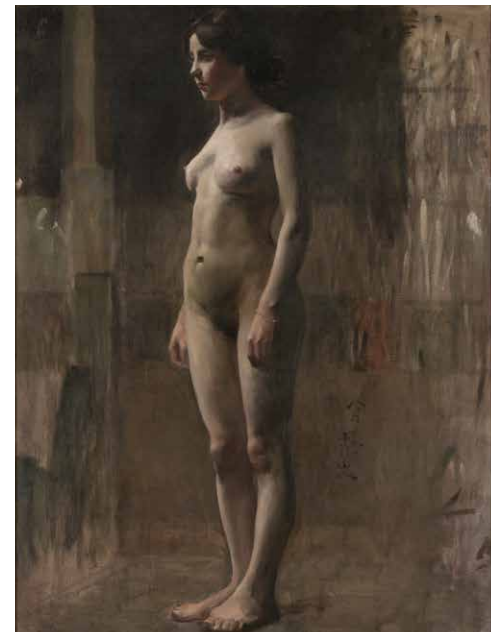
①



②



③



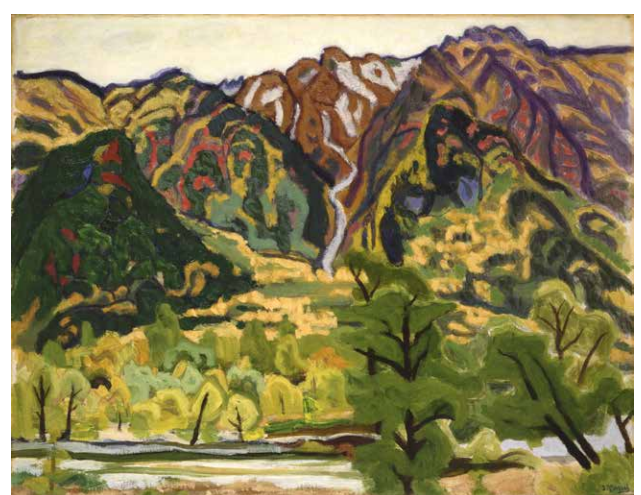
④

長野県立美術館では、1966(昭和41)年の開館以来、郷土にゆかりのある美術家たちの作品と、美しい信州の自然を描いた風景画を中心に収集・公開してきました。これらコレクションをより多くの方にご鑑賞いただくため、1979(昭和54)年から県内各地で「移動展」を開催しています。長野県立美術館として新たに出発した昨年からは、公募会場に加えて長野県伊那文化会館にて毎年開催することとなりました。

本年も県立美術館NAMコレクション展第III期の内容をそのまま展示するラインナップで、県立美術館の「顔」となる43点が並ぶ盛りだくさんの内容です。菱田春草や池上秀畝、中村不折、滝沢具幸など南信ゆかりの作家は勿論のこと、紅葉に彩られた信州の美しい自然を捉えた風景画、そして、刀剣を携える人物を描いた歴史画や鋼の芸術日本刀など、多彩で精神性豊かな日本美術の逸品をご覧ください。



⑤



⑥

ギャラリートーク 参加無料(別途本展の入場料が必要となります。)

長野県立美術館学芸員が展示作品について解説を行います。

①11/19[土] ②12/3[土] ③12/17[土] 各14:00~14:30 ●定員なし ●申し込み不要(上記日時に会場までお越しください。)

※入場制限を行うか中止になる場合があります。 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、ご来場の際はマスク着用をお願いします。

※当日、37.5度以上の熱がある場合や、体調の優れない場合には、ご参加いただけません。

関連イベントについてのお問い合わせは、長野県立美術館(TEL050-5542-8600:ハローダイヤル)まで。

①倉島重友《謳》1992年 ②池上秀畝《深山鳴鹿図》制作年不詳 ③菱田春草《秋夜図》1903年頃 ④中村不折《裸婦立像》1903-04年 ⑤川瀬巴水《信州松原湖》1941年

⑥安井曾太郎《秋の霞沢岳》1938年 表面 上|宮入行平《太刀》(部分)1970年 下|江崎孝坪《手向け》(部分)1946年

※すべて長野県立美術館蔵